

行政調査報告書

- 群馬県庁
- 群馬県立世界遺産センター
- 富岡製糸場
- 高山社跡

令和4年 11 月21日（月）～22日（火）

大阪維新の会大阪府議会議員団

◇視察の目的

(群馬県庁)

群馬県では、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺跡群」への観光客誘致の取組みの他、議員提案による「群馬よいとこ観光振興条例」を制定、若者を呼込める文化イベント「GUNMA マンガ・アニメフェスタ」の開催など、観光政策に力を入れている。

大阪府においても、今後のアフターコロナに向けて、また、万博やＩＲを目的に国内・国外から来阪する人々に、大阪の魅力をアピールし、観光していただくために府民文化部を中心に種々検討しているところであり、群馬県の観光政策は参考となるところがあると考え、今回説明聴取を行うこととした。

(群馬県立世界遺産センター、富岡製糸場、高山社跡)

群馬県では、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺跡群」を活かした誘客に取り組んでおり、コロナ禍で数は減じているものの、一定の来場者数を確保している。

一方、大阪府においては「百舌鳥・古市古墳群」という世界遺産があるものの、今一つ来訪者が伸び悩んでいる。今回、富岡製糸場や絹産業遺跡群の一つである高山社跡を視察し、大阪府における世界遺産を活かした観光振興の知見を得るために視察を行うこととした。

◇視察期間

令和4年11月21日(月)～22日(火)

◇視察参加者

金城 克典

坂上 敏也

広野 瑞穂

永井 公大 計4名(随行なし)

◇視察先

≪第1日目／11月21日(月)≫

○群馬県庁(群馬県前橋市大手町1-1-1)

≪第2日目／11月22日(火)≫

○群馬県立世界遺産センター(群馬県富岡市富岡1450-1)

○富岡製糸場(群馬県富岡市富岡1-1)

○高山社跡(群馬県藤岡市高山237)

◇視察日程

○11月21日（月）【参加議員4名】

金城克典、坂上敏也、広野瑞穂、永井公大

8:30 新大阪駅集合（中央口）

8:57 新大阪駅発（のぞみ96号）【27番線】

11:24 東京駅着

11:40 東京駅発（とき319号）【20番線】

12:29 高崎駅着 <昼食>

13:30 高崎駅発（Jタクシー）

14:00 群馬県庁正面玄関 担当：議会事務局 細野泰志主幹

202 会議室にて説明聴取・質疑応答（入れ替え制）

1. 観光振興について

群馬よいとこ観光振興条例制定の経緯・効果、観光振興施策など

2. 文化施策について

GUNMAマンガ・アニメフェスタ、伝統芸術振興など

3. 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺跡群」について

世界文化遺産登録までの経過、経済波及効果、観光資源としての活用など

16:00 群馬県庁発（Jタクシー）15分前に迎えに来る

16:30 ホテル着

11月22日（火）

9:00 ホテル発（全行程Jタクシーで移動）

9:55～10:30 県立世界遺産センター（担当：センター職員）

10:40～12:00 富岡製糸工場（担当：富岡市職員）

<昼食>

13:50～14:20 高山社跡（担当：藤岡市職員）

調査事項 遺産の現状、保存管理、今後の課題 など

15:00 高崎駅着

15:39 高崎駅発（とき326号）【13番線】

16:28 東京駅着

16:39 東京駅発（のぞみ241号）【18番線】

19:06 新大阪駅着

◇視察の内容

群馬県庁

1. 観光振興について

説明者 群馬県産業経済部 戦略セールス局 観光魅力創出課 藤田一幸課長

- ・平成 26 年「群馬よいとこ観光振興条例」議員発議で制定
- ・「温泉県」「野菜王国」「絹の里」など群馬らしさを PR し、県民性や地域的特性を含めて「観光県群馬」をうたう
- ・「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録
- ・プロスポーツはサッカー（J2）、野球（独立リーグ）、バスケ（Bリーグ）
- ・コロナ前の外国人観光客 27 万人泊
- ・古墳が多い、自然が多い→アドベンチャーツーリズム
- ・北陸新幹線が大阪まで延びれば関西方面との相乗効果も期待

Q 来県する方の内訳は？

A 東京が 4 割、埼玉が 3 割、ほか 3 割を首都圏他地域

Q 外国人観光客のコロナ前後の状況は？

A コロナ明けで現状戻っていない。

埼玉までは外国人も足を延ばしているとのこと

冬場狙いで東南アジア圏を中心に雪、スキー、温泉など中心に売り込んでいる

Q 北陸新幹線が大阪まで延伸した場合の影響

A 大阪からの群馬への観光客は確実に増えるとおもう

乗り換えをしなくていいのは大きな効果

2. 文化施策について

説明者 地域創生部 文化振興課 羽鳥正次長 瀧澤正之係長

- ・GUNMA マンガ・アニメフェスタ 平成 25 年～10 回目
文化庁の交付金を活用
優れたメディア芸術作品を顕彰、鑑賞機会や体験機会を提供する
応募対象については年内在住、在勤等としていたが、令和 4 年度より解放
コミケ、痛車展示、コスプレイベントなどのイベントを実施
- ・伝統文化の保存
上毛かるた 外国語版も制作 地域大会、県大会の実施

群馬交響楽団 群響改革プランの実施による収支改善
群馬のふるさと伝統文化 支援事業補助金の活用による支援

3. 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺跡群」について

説明者 地域創生部 文化振興課 歴史文化遺産室 井上昌美室長

- 構成遺産

富岡製糸場（富岡市） 田島弥平旧宅（伊勢崎市）
高山社跡（藤岡市） 荒船風穴（下仁田町）

- 世界遺産としての価値

絹生産に関する日本と諸外国との科学技術の重要な交流を示す
にほんは 20 世紀初頭の世界の生糸市場で卓越した地位を獲得
養蚕製糸技術の普及の中心となり、世界的に象徴的な存在
グローバルな特性を持つ技術文化をもたらした、相互交流の例
生糸の大量生産のための一貫した集合体の顕著な見本
日本そして極東へ産業手法が広がった決定的な時期を物語る
日本特有の産業建築様式の出現を示す卓越した見本
世界の生糸分野における、日本の早期の産業的成功の証拠

- 富岡製糸場

フランスの技術を導入した日本初の本格的製糸工場

- 田島弥平旧宅

瓦屋根に換気設備を取り付けた近代養蚕農家の原型

- 高山社跡

日本の近代養蚕法の標準「清音育」を開発した場

- 荒船風穴

自然の冷気を利用した最大規模の蚕種貯蔵施設

- 経済波及効果について

登録前の試算では 年間 75 万人 経済効果 34 億円
実際は、平成 26 年登録の年は、4 資産合計 約 145 万人の入場者
登録前の年の約 4 倍 首都圏に近いという強み
コロナ禍ではやはり厳しい

- 観光資源としての活用

県内各地との連携 JR との連携

- 課題

保存整備、耐震性 財源、来場者減への対応

富岡製糸場以外の遺産群の知名度が低い

日本遺産「群馬絹遺産」とあわせて県内各地をPRしたい。

Q 大河ドラマで渋沢栄一出ていたが、それとのつながりは？

A 渋沢栄一と富岡製糸場の関係はそんなに深くない。

田島弥平宅との関係はあったらしい。深谷市とのかかわりが深い

Q それぞれの遺産群の耐震性、防火性等の現状は？

A 富岡製糸場は大小 100 棟ほどの建物があり、調査がまだまだ進行中

高山社跡は現在解体して修復している

財源的には非常に厳しい

Q 75 万人が富岡製糸場訪れているが、県内ほかの観光地への波及効果は？

また、収支的には年間何人くらいくればいいのか？

A 周遊観光として県内が選択されているとは言えない状況

軽井沢などで宿泊など、県外へ行ってしまいう人が多い

県と富岡市としては収支均衡ラインとして年間 50 万人は欲しい

県立世界遺産センター

説明者

群馬県立世界遺産センター 吉山幸子次長

「世界を変える生系の力」研究所

富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産に登録されるに伴い、世界遺産としての価値や魅力をわかりやすく紹介するとともに、大学や民間の方と連携し世界遺産のみならず、絹産業、絹に関する文化財等の研究に取り組み、総合的に情報発信している。

建物は明治 34 年頃に建てられた倉庫をリノベーション。改修設計は隈研吾。

世界遺産になったワケを楽しく、わかりやすく紹介する。現地富岡製糸場へ行く前に訪れてほしい。



富岡製糸場

説明者

富岡市 世界遺産観光部 森田昭芳部長



・富岡市

人口 45,000人弱 市域122.85km² 東京から約100km

主要産業 農業、機械製造、食品加工業など

マンナンライフ（こんにゃくゼリーで有名）創業の地

・富岡製糸場

先進技術の国内伝播を目的とした明治5年創業の官営模範器械製糸工場

明治26年民営化 昭和62年まで操業

・世界遺産としての価値

19世紀中期から20世紀の養蚕・製糸分野の重要な技術交流と技術革新を、目に見え

る形で物語っている遺産群。操業開始から停止まで価値がある。

・見学者数と見学科

富岡製糸場の見学者数と見学科

年 度	見学者数	見学科	備 考
平成21年度	223,400人	86,259,069 円	
平成22年度	205,103人	78,911,607 円	
平成23年度	231,391人	86,806,273 円	
平成24年度	287,338人	111,779,082 円	新築費繰出
平成25年度	314,516人	126,113,500 円	イコモスによる現地調査
平成26年度	1,337,720人	540,483,018 円	世界文化遺産一覧記載
平成27年度	1,744,706人	668,611,412 円	見学科改定 570円→(400円)
平成28年度	800,230人	661,189,397 円	
平成29年度	637,288人	491,213,925 円	
平成30年度	519,070人	379,212,667 円	
令和元年度	442,840人	320,209,288 円	新型コロナウイルス感染拡大
令和2年度	177,419人	110,858,412 円	4・5月完全休場
令和3年度	223,178人	148,248,409 円	
令和4年度	400,000人	288,350,000 円	当初予算

60~60万人目標

・保存修理に向けての課題

産業遺産保存修理のノウハウの蓄積がない

建物、遺構、機械類など対象が様々

外国からの輸入資材が多い

復元不可能な工業製品が多い

防災・安全・来場者等の便益施設など必須項目も多岐

・国宝 西置繭所 保存修理・整備活用

屋根葺き替え、部分解体修理、建具等修繕、耐震補強、活用工事

費用 35 億円（補助率 国 50% 県 25%）

民間による多目的活用→コンサート、ウエディング、講演会など

・煙突クラウドファンディング

築 80 年以上経過し、保存修理工事が必要

目標金額 8,000 万円到達

Q まちぐるみで観光につなげる施策は？

A 建物高さ規制、色規制など景観条例がある。

明治当時からある建物を可能な限り活用

Q 周辺の空き家の活用あるか？

A 空き家である町家をリノベーションすることで土産店や飲食店を展開していて、そのコーディネート支援している

Q 上信電鉄の値段が高い気がするが？

A 行政が補助金出しているが、それでも割高感がある。営業としては厳しい。

Q 修学旅行の需要は？

A 県内中学生はほぼ100%

料金は100円（一般大人 1000円）

Q 寄宿舍や社宅が充実していたイメージだが、工場内での生活は？

A 一つの街のような感じ。保育所や病院、福利厚生含めて中で完結できた。



高山社跡

説明者

藤岡市教育委員会 文化財保護課 軽部達也課長

世界遺産係 針谷智親係長

高山社跡は、高山社の創始者・高山長五郎が養蚕法の改良を行った高山社発祥の地。

明治16年ここで確立された養蚕法「清温育」は良質な繭の安定供給を可能とした。

その清温育を学ぼうと多くの生徒が集まり、高山社で学んだ優秀な人物は全国へ指導員として派遣され、全国標準の養蚕法として広まった。

現在の高山社跡に残る、母屋兼養蚕室、桑貯蔵庫、長屋門などは高山社を知るために数少ない資料として貴重な建物。

- 平成 26 年世界遺産登録後の整備の経過
平成 26～27 年 外便所、焚屋保存修復工事実施
平成 27～30 年 長屋門の保存修復工事実施
平成 30 年～令和 4 年 石垣の保存修復工事実施。
令和 3 年～ 母屋兼養蚕室の修復・保存工事を開始

• 母屋兼養蚕室の工事実施については、部材を一つ一つ解体、取り外しし、材質や寸法、残された様々な痕跡を記録する。

• 保存修理の範囲を最小限にとどめ、痛みの激しい部分だけを同樹種で交換し、日本伝統の木継技法で、元の部材と一体となるように行う。

